

効果の出る IT活用術

ユーザーシステム「名人」シリーズ導入事例 ⑧

昭和産業

昭和産業は、1月か
ン別にエラー対応の体
制を整備。業務のスピ
ードと正確性を向上さ
せており、今後は社内
での他業務における水
平展開を視野に入れて
utomeil「名人」を
活用し自動化、オリジ
ナルシステムを構築し
ている。特に出荷予定
のデータ作成では、処
理ステータスのパター
ンが完成した。



島根年二情報システム部
情報システム課長

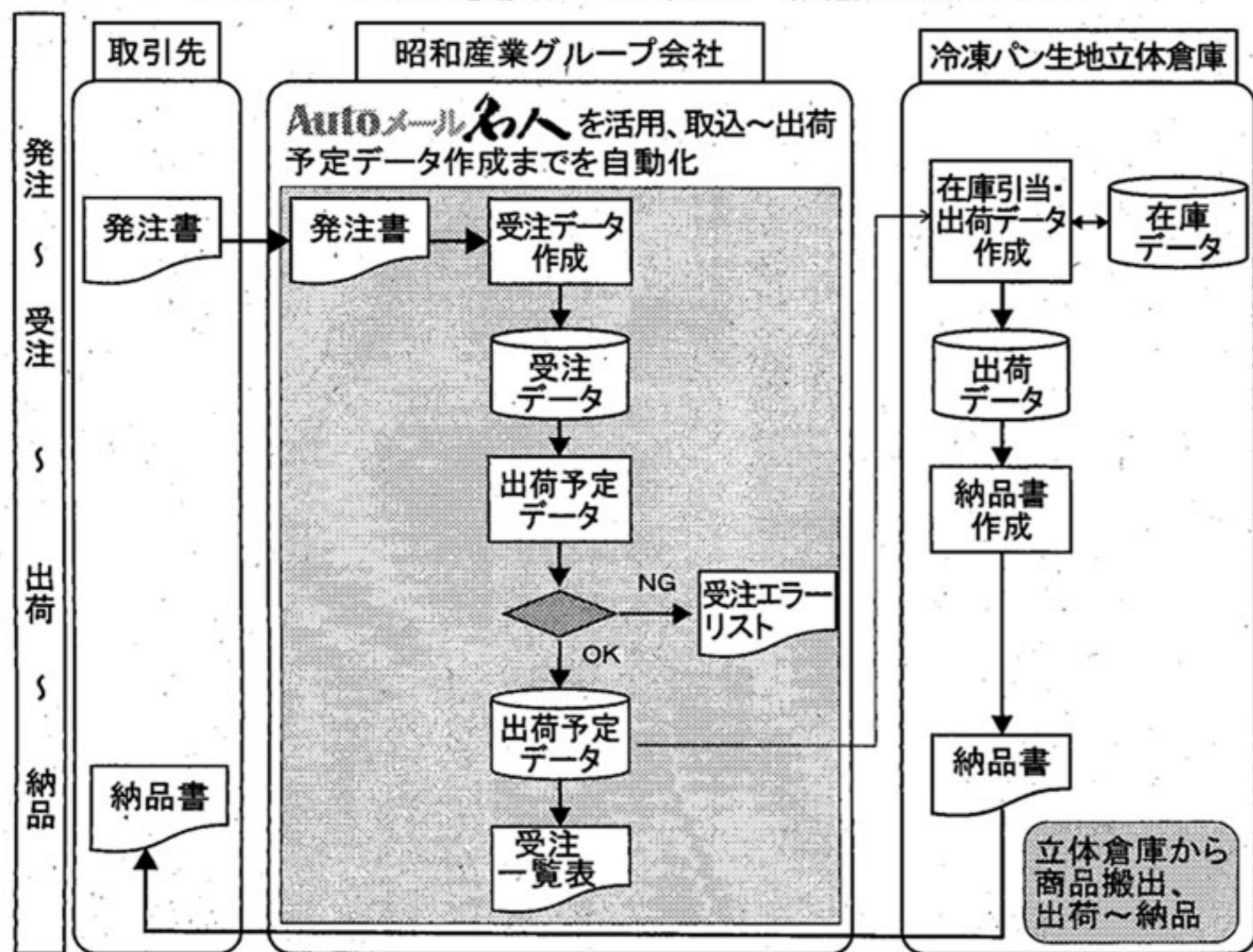
「365日出荷・納
品があるため、効率的
な業務運営が必須だっ
た」と島根年二情報シ
ステム部情報システム
課長は振り返る。当初、
取引先からの発注はF
AXで受けて、それを
担当者が入力し、倉庫
システムへ出荷指示を
送る、手作業が中心の
想定だった。そこで
「自動化して誤入力と
手作業の手間を無く
す」（島根課長）ため
に、ユーザーシステム
の「Autoメール

オリジナルシステム構築

他業務への水平展開も視野

「名人」を導入。FAX
の作成が行われる。か
く分けられており、
パターン分けしたシ
ステム構築は珍しい。ス
テータス管理は24時間
体制で機能し、焼成メ
ーカからのオーダー
に素早く対応する。シ
ステムは冷凍パン生地
立体倉庫と連動してお
り、在庫データとの照
合による引当・出荷デ
ータの作成、納品書の
作成へと進み、スムー
ズな在庫へとつなげら
れている。

「Autoメール名人」を活用した発注～納品処理システム



島根課長は、この一
連のオリジナルシステ
ムの他業務への活用の
可能性について、「デ
ータを細かくすること
で、業務整理ができ、
営業など他部署への水
平展開が期待できる」
と語る。今後は倉庫の
在庫データも含めてモ
バイル端末との連携も
視野に入れている。

(小澤弘教)